

2. 教鞭をとられた恩師の方々



上段左 好好爺まる出しの三菱横浜出身の成島先生

上段中央 木材研究所出身の紳士気取りの南先生

上段右 三菱長崎ご出身の堂々たる小山先生

下段左 愛称チンさん（由来不詳）の吉岡先生

下段中央 「ツルさん ツルさん」と製図室で親しまれた沢村先生

下段右 いかにも学究肌の丸尾先生

吉岡先生と沢村先生は工専時代造船工学科の同期生だったと聞いている。

1955年4月立野から弘明寺に移り。1958年3月卒業を迎えたとき、1954年入学生の担当教授の丸尾先生はイギリスに長期出張だったので吉岡先生が代行を務めておられた。

吉岡先生は英国の造船学の権威ウィリアム・フルードの業績の研究者として造船学会で有名であり、丸尾先生はご帰国後極小造波抵抗の船型の開発者として学会、業界で有名である。

(提供 杉本良樹)